

講演会を実施しました。

—スタンフォード流「挑戦のためのヒント」

宮崎第一中学校

スタンフォード経営大学院に留学した経験から、シリコンバレーでキャリアプログラムを提供する会社 D-COMPASS（米国法人）を設立した玉巻秀規さんに、「スタンフォードで学んだこと」というテーマでお話しいただきました。

スタンフォードでは、「自分にとって大事なことは何か。なぜそう思うのか。」ということを突き詰めて考えさせるそうです。そこから、やりたいことが見えてくるということですが、それが「人のため、社会のため」というところにつながったときに「志」となるということでした。

後半は、希望者が参加してのワークショップでした。「挑戦する気持ちにブレーキをかけるものは何か。」という内容で、生徒たちは、「失敗したら恥ずかしいという感覚は、思い込みに過ぎない」ということに気付くことができたようでした。

自分のやりたいことや目標に向かって一步踏み出す、そのための力をもらった講演会・ワークショップでした。



講演会を実施しました。

—スタンフォード流「挑戦のためのヒント」

宮崎第一中学校

